

四万十町の新しい文化的施設

まちの文化が流れ、人にひらかれ、人が集まる四万十駄場

外観や施設内の
イメージ発表！



木造 /
アプローチ棟



鉄筋コンクリート
及び鉄骨造
(一部SRC造)
メイン棟



木造 /
線路棟

メイン棟
の裏

2022.9.12 発行
特集 | No. 19

発行 | 四万十町役場企画課 文化的施設整備推進室
お問い合わせ先 | 0880-22-3124 担当 | 大河原・松下

障がい者等用駐車場 2台含む
→絵にはありませんが
屋根が付きます

【駐車場】

敷地内：20台
敷地周辺：45台(予定) ※共同利用含む
計：65台

四万十町の新しい文化的施設

(仮称)

※今後、外装や内装の材質が変更となる可能性があります。また、外壁や床の色等も決定ではありません。

【外観イメージ図】

施設の中へ！

▼アプローチ棟【町道側の北入口から入った場所】

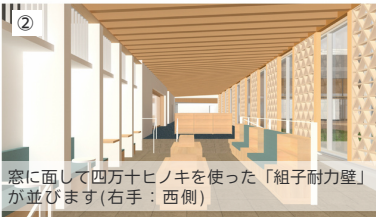
▼アプローチ棟

実際は、右手に民家が見えます

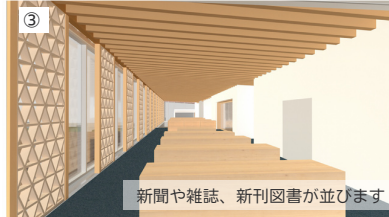
① まちの最新情報や観光情報が並びます



▼アプローチ棟【ラウンジ～交流コーナー】

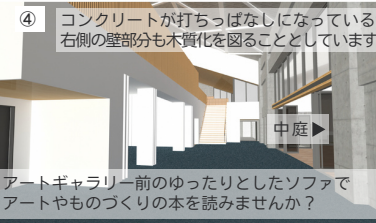


窓に面して四万十ヒノキを使った「組子耐力壁」が並びます(右手：西側)



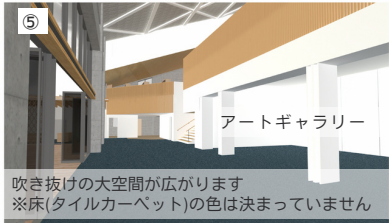
新聞や雑誌、新刊図書が並びます

▼メイン棟1階【交流コーナー(東側から)】



アートギャラリー前のゆったりとしたソファでアートやものづくりの本を読みませんか？

▼メイン棟1階【交流コーナー(西側から)】



吹き抜けの大空間が広がります
※床(タイルカーペット)の色は決まっていません

各パースの視点

→この目線の向きで見ています



1階

check!



建物の具体的な「配置・平面計画」はチラシNo.15をお読みください。
上記QRコードからご覧いただけます。

配置・平面計画の決定以降は、壁や床等の素材、家具や館内サイン等について、設計委託者から提案を受けながら検討してきました。完成予想図(パース)だけでは想像しにくいかもしれませんが、施設の細かな部分まで具体化してきました。実施設計の完了は本年10月を予定しています。

2階



【お知らせ】実施設計完了後、設計や事業費に関する町民の皆さま向けの説明・意見交換会を予定しています。日程等が確定次第、本チラシ等を通してお知らせいたします。

▼メイン棟2階



2階は多くの書架(本棚)が並び、歴史資料の展示もあります

書架などにも町産材を使用します

▼線路棟



天井は木をふんだんに使用したつくりです

書架や座席が並びます

